



2020年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年2月13日

上場会社名 メディキット株式会社
 コード番号 7749 URL <http://www.medikit.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理部門担当
 四半期報告書提出予定日 2020年2月14日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 (氏名) 栗田 宣文
 (氏名) 石田 健
 TEL 03-3839-8870

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第3四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	15,486	8.8	3,622	16.7	3,660	14.5	2,086	15.1
2019年3月期第3四半期	14,238	5.6	3,104	2.1	3,195	0.8	1,813	2.4

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 2,140百万円 (18.6%) 2019年3月期第3四半期 1,805百万円 (4.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	246.07	
2019年3月期第3四半期	213.86	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第3四半期	48,164	41,426	86.0
2019年3月期	46,280	40,048	86.5

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 41,426百万円 2019年3月期 40,048百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		0.00		90.00	90.00
2020年3月期		0.00			
2020年3月期(予想)				90.00	90.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	19,536	5.6	4,093	5.8	4,151	4.8	2,725	5.8	321.48

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期3Q	9,440,000 株	2019年3月期	9,440,000 株
期末自己株式数	2020年3月期3Q	962,360 株	2019年3月期	962,324 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期3Q	8,477,654 株	2019年3月期3Q	8,477,710 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.2「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報)	7
(重要な後発事象)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善を背景に景気は全体としては底堅く回復基調が続きましたが、米中の通商政策による貿易摩擦などにより、依然として景気の先行きは不透明な状況が続いていると言えます。

当社グループの属する医療関連業界におきましては、少子高齢化や人口減少による労働力縮小等により、医療機関の更なる経営改善や医療費削減が重要な課題となる一方、国が推し進める医療・介護の将来像の実現に向けて医療制度改革が進められております。医療を取り巻く環境は、引き続き厳しい状況にあると言え、関連各企業におきましては、強く効率化の推進が必要とされる状況にあります。

このような中で当社グループは、品質の高い製品を医療現場に提供し、進歩する医療に対処するための安全性を備えた新商品を提案できるよう、努めてまいりました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高15,486百万円（前年同四半期比8.8%増）、営業利益3,622百万円（同16.7%増）、経常利益3,660百万円（同14.5%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益2,086百万円（同15.1%増）となりました。

当社の商品区分である品目別の売上高は以下のとおりであります。

人工透析類におきましては、5,548百万円（前年同四半期比7.4%増）となりました。静脈留置針類におきましては、4,390百万円（同9.2%増）となりました。アンギオ類におきましては、5,529百万円（同9.8%増）となりました。

なお、当社グループは、医療機器の製造・販売事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の財政状態は以下のとおりであります。

総資産は、前連結会計年度末に比べ、1,883百万円増（4.1%増）の48,164百万円となりました。

流動資産は同1,769百万円増（5.1%増）の36,307百万円、固定資産は同114百万円増（1.0%増）の11,856百万円となりました。

流動資産増加の主な要因は、受取手形及び売掛金が1,115百万円増加したこと等によるものです。

固定資産のうち有形固定資産は、同319百万円増（3.5%増）の9,570百万円となりました。

無形固定資産は、同105百万円減（20.1%減）の422百万円となりました。

投資その他の資産は、同99百万円減（5.1%減）の1,863百万円となりました。

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は、前期末比506百万円増（8.1%増）の6,738百万円となりました。

流動負債は同545百万円増（13.9%増）の4,456百万円、固定負債は同38百万円減（1.7%減）の2,281百万円となりました。

流動負債増加の主な要因は、支払手形及び買掛金が481百万円増加したこと等によるものです。

当第3四半期連結会計期間末の純資産は、前期末比1,377百万円増（3.4%増）の41,426百万円となりました。

この主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上と配当金の支払いにより、差引き利益剰余金が1,323百万円増加したことによるものです。

この結果、自己資本比率は86.0%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年5月15日に公表いたしました業績予想に変更はありません。少子高齢化の進行や人口減少による労働力の低下がすすむ中、医療関連業界並びに当社グループにおきましては、引き続き厳しい状況が続くことが予想されます。

当社グループにおきましては、医療現場でのシーズ・ニーズを的確に把握し、新製品を開発、上市する体制、加えて、製造から販売、市販後の安全対策まで一貫した管理体制の充実を推進してまいります。人工透析類におきましては、引き続き市場シェアアップを狙える新製品の開発、静脈留置針類におきましては、新たなマーケットニーズの把握、そして、アンギオ類におきましては、既存製品の改善改良等に加え、石灰化病変治療デバイスの更なる拡販を進めてまいります。

通期の連結業績予想につきましては、売上高19,536百万円（前年同期比5.6%増）、営業利益4,093百万円（同5.8%増）、経常利益4,151百万円（同4.8%増）、親会社株主に帰属する当期純利益2,725百万円（同5.8%増）を計画しております。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	25,545,944	25,707,758
受取手形及び売掛金	4,522,036	5,637,098
金銭の信託	1,500,000	1,500,000
商品及び製品	970,842	1,239,690
仕掛品	1,294,569	1,369,062
原材料及び貯蔵品	592,667	763,183
その他	112,717	91,719
貸倒引当金	△453	△564
流動資産合計	34,538,323	36,307,948
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,476,522	3,129,686
機械装置及び運搬具(純額)	2,302,814	2,268,092
工具、器具及び備品(純額)	1,465,438	1,533,099
土地	2,474,358	2,458,091
建設仮勘定	531,881	181,825
有形固定資産合計	9,251,015	9,570,794
無形固定資産	528,233	422,264
投資その他の資産		
投資有価証券	808,976	887,910
保険積立金	70,112	64,293
繰延税金資産	942,363	782,033
その他	142,429	129,981
貸倒引当金	△750	△750
投資その他の資産合計	1,963,132	1,863,469
固定資産合計	11,742,381	11,856,528
資産合計	46,280,705	48,164,477

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,209,808	2,690,833
未払法人税等	665,264	701,467
賞与引当金	397,079	204,126
その他	639,264	860,330
流動負債合計	3,911,417	4,456,758
固定負債		
退職給付に係る負債	285,761	288,587
資産除去債務	24,694	24,694
その他	2,009,910	1,968,265
固定負債合計	2,320,365	2,281,547
負債合計	6,231,782	6,738,305
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,241,250	1,241,250
資本剰余金	10,378,585	10,378,585
利益剰余金	31,076,428	32,399,545
自己株式	△2,743,305	△2,743,525
株主資本合計	39,952,957	41,275,855
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	116,749	155,512
退職給付に係る調整累計額	△20,784	△5,196
その他の包括利益累計額合計	95,964	150,315
純資産合計	40,048,922	41,426,171
負債純資産合計	46,280,705	48,164,477

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
売上高	14,238,106	15,486,957
売上原価	8,230,669	8,871,910
売上総利益	6,007,437	6,615,047
販売費及び一般管理費	2,902,483	2,992,817
営業利益	3,104,953	3,622,230
営業外収益		
受取利息	3,269	3,397
受取配当金	16,301	18,701
受取地代家賃	27,427	29,445
為替差益	32,141	—
その他	44,977	35,018
営業外収益合計	124,118	86,562
営業外費用		
支払利息	5,240	5,333
投資事業組合運用損	1,590	11,035
為替差損	—	16,196
減価償却費	11,193	4,542
売電費用	11,391	10,229
その他	3,947	1,407
営業外費用合計	33,363	48,744
経常利益	3,195,708	3,660,048
特別損失		
固定資産除却損	9,656	5,914
減損損失	134	—
特別損失合計	9,790	5,914
税金等調整前四半期純利益	3,185,917	3,654,133
法人税、住民税及び事業税	1,260,439	1,431,307
法人税等調整額	112,407	136,718
法人税等合計	1,372,847	1,568,025
四半期純利益	1,813,070	2,086,108
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,813,070	2,086,108

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益	1,813,070	2,086,108
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△44,327	38,763
繰延ヘッジ損益	47,945	—
退職給付に係る調整額	△11,336	15,588
その他の包括利益合計	△7,718	54,351
四半期包括利益	1,805,351	2,140,459
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,805,351	2,140,459
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

前第3四半期連結累計期間(自2018年4月1日 至2018年12月31日)及び当第3四半期連結累計期間(自2019年4月1日 至2019年12月31日)

当社グループは、医療機器の製造・販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

(株式分割及び株式分割に伴う定款の一部変更)

当社は、2020年2月13日開催の取締役会において、株式分割及び株式分割に伴う定款の一部変更を行うことを決議いたしました。

(1) 株式分割の目的

株式分割により、当社株式の投資単位当たりの金額を引き下げ、流動性の向上と投資家層の拡大を図ることを目的としております。

(2) 株式分割の概要

① 分割の方法

2020年3月31日を基準日として、同日最終の株主名簿に記載又は記録された株主の所有する普通株式を、1株につき2株の割合をもって分割いたします。

② 分割により増加する株式数

株式分割前の発行済株式総数	9,440,000株
今回の分割により増加する株式数	9,440,000株
株式分割後の発行済株式総数	18,880,000株
株式分割後の発行可能株式総数	67,520,000株

③ 分割の日程

基準日設定公告日	2020年3月13日
基準日	2020年3月31日
効力発生日	2020年4月1日

④ 1株当たり情報に及ぼす影響

当該株式分割が前連結会計年度の期首に行われたと仮定した場合の1株当たり情報は、以下のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
1株当たり四半期純利益	106円93銭	123円04銭
潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益	—	—

(3) 株式分割に伴う定款の一部変更

① 定款変更の理由

今回の株式分割に伴い、会社法第184条第2項の規定に基づく取締役会議により、2020年4月1日をもって、当社定款第5条で定める発行可能株式総数を変更いたします。

② 定款変更の内容

変更の内容は以下のとおりであります。

(下線は変更部分)

現行定款	変更後定款
第2章 株式	第2章 株式
第5条 (発行可能株式総数) 当社の発行可能株式総数は、 <u>3,376万株</u> とする。	第5条 (発行可能株式総数) 当社の発行可能株式総数は、 <u>6,752万株</u> とする。

③ 定款変更の日程

効力発生日 2020年4月1日

(4) その他

資本金の額の変更

今回の株式分割に際して、資本金の額の変更はありません。